学校番号	２０７

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語長文演習	2	3	Aim High Advanced Vol.3

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大学入試の長文読解問題を想定して、500 語以上のやや難解な英文を読み解く力をつけるようにします。予習として一度目は、設定時間内でどの程度未知語を推測して読めるかを把握し、2 度目は単語・熟語・構文を意識して英文の意味を理解する形で準備してください。
授業ではパラグラフの連関に注意して、問題を解きながら文章全体の趣旨を把握してもらいます。
授業後は復習として自分の考えを表現したり文章を要約したりできるようにしましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・人文科学や自然科学分野の入門段階にあたる内容の自然な速さで話されているスピーチや会話（３～５分）を聞いて、要点をつかみながら全体の概要や話の結論を理解することができる。 標準的な発音かつ自然な速さで話されるニュース番組やテレビドラマと映画の予告・会話の全部または一部を視聴して、概要を把握し、部分的であっても発話の詳細を正確に聞き取ることができる。	・評論、エッセイを表面的な意味理解を円滑にこなした上で、事実と意見を区別することでその主張のロジックをたどりながら、書き手の意図や目的を的確に理解することができる。 海外の英字新聞や学術誌の記事・レポートを一読して、筆者の立場や視点を加味したうえでその内容の重要度を判断し、読む速度や読み方を変えるなど軽重をつけて、自分に必要な情報を捉えたり概要を把握したりできる。	・興味・関心のあるトピックに関して、他者の意見を聞いたあとで、自分の意見との共通点や相違を示しつつ円滑な意見交換ができる。 身近なトピックや時事・社会問題に関して、他者が話す内容を踏まえて、さらに自分が知りたいと思ったことを質問して聞き出すなど、目的に応じた即興のやり取りを適切に行うことができる。	・時事・社会問題等に関して、十分な時間の準備で、自分とは異なる考え方にも言及しながら、事前に読んだり聞いたりした情報を引用してそれに反論するかたちで自分の意見を述べることができる。 身近なトピックに関して、わずかな時間の準備で、具体的な理由を添えながら自分の意見を述べる２～３分程度のスピーチができる。	・理由とその根拠や具体例を添えた論理の明確な複数の段落からなる英文で、自らが時間をかけて行う修正を経て自分の意見を書くことができる。 やや抽象的なトピックに関して、事前の準備なく 20～30 分程度の限られた時間で、辞書などを使用せず自分の考えを明確にしながら 100～150 語程度の分量でまとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	教科書の問題演習をやりながら、単語や文法や構文を理解し、英文のテーマを深く読み解く。文化的な背景や英語以外の一般教養も身につける。	本文の内容を理解し、英語の問いに対して英文で答えられるように、英語の作文力や表現力をつける。	予習と復習に主体的に取り組んで自分から学ぼうとしているか、類似のテーマの英文を自分で見つけて読もうという姿勢がみられるか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Chapter 1～4	読むこと	a: テーマとなる本文の内容を適切に理解している。 b: 文法や構文を理解し、英文を日本語に訳せる。 c: 学んだ内容をさらに、深める学習を行う。	授業観察 ノート 小テスト 定期考査
		書くこと	a: 本文に関する設問に英語で適切に答えられる。 b: 文法や構文を適切に使って英文が書ける。 c: 英文で 100 字程度の要約文が書ける。	
	中間考査			
	Chapter 5～8	読むこと	a: テーマとなる本文の内容を適切に理解している b: 文法や構文を理解し、英文を日本語に訳せる。 c: 学んだ内容をさらに、深める学習を行う。	授業観察 ノート 小テスト 定期考査
		書くこと	a: 本文に関する設問に英語で適切に答えられる。 b: 文法や構文を適切に使って英文が書ける。 c: 英文で 100 字程度の要約文が書ける。	
	期末考査			
2	Chapter 9～13	読むこと	a: テーマとなる本文の内容を適切に理解している b: 文法や構文を理解し、英文を日本語に訳せる。 c: 学んだ内容をさらに、深める学習を行う。	授業観察 ノート 小テスト 定期考査
		書くこと	a: 本文に関する設問に英語で適切に答えられる。 b: 文法や構文を適切に使って英文が書ける。 c: 英文で 100 字程度の要約文が書ける。	
	中間考査			
	Chapter 14～18	読むこと	a: テーマとなる本文の内容を適切に理解している b: 文法や構文を理解し、英文を日本語に訳せる。 c: 学んだ内容をさらに、深める学習を行う。	授業観察 ノート 小テスト 定期考査
		書くこと	a: 本文に関する設問に英語で適切に答えられる。 b: 文法や構文を適切に使って英文が書ける。 c: 英文で 100 字程度の要約文が書ける。	
	期末考査			
3	自主教材等	読むこと	a: テーマとなる本文の内容を適切に理解している b: 文法や構文を理解し、英文を日本語に訳せる。 c: 学んだ内容をさらに、深める学習を行う。	授業観察 ノート 小テスト
		書くこと	a: 本文に関する設問に英語で適切に答えられる。 b: 文法や構文を適切に使って英文が書ける。 c: 英文で 100 字程度の要約文が書ける。	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度